

心情記述へ4要素

① は

背景 II 元々、過去へ出来事や心情

元々は宿題を面倒に思い、居間で

寝ていたが、

逆接の関係になることが多い。

② き

きっかけ II 出来事（発言や行動）

必ず書く！

兄が母に叱^{しか}られているのを見て、

客観的

「見る」「聞く」などの
五感が便利！

③ か

考え II 登場人物から見た判断

次は自分が怒られる番だと考え、

主観的、論理

④ け

必ず書く！

結果 II 心情

恐ろしくなった。

「そそくさと自分の部屋へ帰った」。

次へ出来事（行動）につながる！